

水戸芸術館
専属楽団
カルテット
アット
AT 水戸
第2回演奏会
Quartet AT Mito
The 2nd
Concert

辻本
玲

Violoncello
Rei Tsujimoto

川崎
洋介

Violin
Yosuke Kawasaki

西野
ゆか

Violin
Yuka Nishino

柳瀬
省太

Viola
Shota Yanase

2024

7.13

土

14:00開演(13:30開場)

水戸芸術館コンサートホールATM

料金[全席指定]

一般¥4,500 U-25(25歳以下)¥1,500

チケット発売:4月27日(土)

先行予約

財団運営維持会員:4月23日(火) ※電話・WEB予約のみ

水戸芸術館メンバーズ:4月24日(水) ※電話・WEB予約のみ

※会員先行予約がありますので、一般発売日の4月27日の時点でチケット販売が終了している場合があります。あらかじめご了承ください。

Program

ショスタコーヴィチ:弦楽四重奏曲 第7番 嬰へ短調 作品108

Dmitry Shostakovich (1906-1975):
String Quartet No. 7 in F-Sharp Minor, Op. 108

藤倉大:弦楽四重奏曲 第3番〈アクエリアス〉

Dai Fujikura (1977-): String Quartet No. 3, "Aquarius"

ヘイルストーク:弦楽四重奏曲 第2番

〈スウィング・ロー・スウィート・チャリオット〉による変奏曲
Adolphus Hailstork (1941-): String Quartet No. 2,
"Variations on Swing Low, Sweet Chariot"

ドヴォルザーク:

弦楽四重奏曲 第12番 へ長調 作品96〈アメリカ〉

Antonín Dvořák (1841-1904):

String Quartet No. 12 in F Major, Op. 96, "American"

主催:公益財団法人水戸市芸術振興財団

水戸芸術館 専属楽団 Quartet AT Mito The 2nd Concert

昨年夏、第1回演奏会で鮮やかな熱演を繰り広げ、大喝采を浴びた水戸芸術館の専属楽団「カルテット AT 水戸」。第2回演奏会も彼らならではの意欲的なプログラムをお届けします。ハイドンやベートーヴェンに代表されるドイツ・オーストリア圏の作曲家によって確立された弦楽四重奏ですが、その後様々な土地で名作が生み出されました。旧ソ連のショスタコーヴィチが亡き妻に捧げた〈弦楽四重奏曲 第7番〉、「浮遊する、液体のような」サウンドを意図して藤倉大が2020年に完成させた〈アクエリアス〉の2曲は、聴く者をモダンでスリリングな音世界へと誘います。アフリカ系アメリカ人ヘイルストークの変奏曲と、チェコのドヴォルザークによる〈アメリカ〉はどちらも黒人霊歌を軸としたもの。前者は自身のルーツとして、後者はアメリカ滞在中に影響を受けた文化として取り入れ、見事なカルテット作品へと昇華されています。「カルテット AT 水戸」が切り拓く弦楽四重奏の新たな地平にご期待ください！

PROFILE

カルテット AT 水戸

水戸芸術館第2代館長の小澤征爾が絶大な信頼を寄せ、水戸室内管弦楽団ならびにオタワ・ナショナル・アーツ・センター管弦楽団のコンサートマスターを務める川崎洋介を中心に、国内外で活躍する西野ゆか、柳瀬省太、辻本玲が集い、水戸芸術館の専属楽団として2023年に活動開始。時代を越えて愛される弦楽四重奏の名作の魅力を広く伝えると同時に、まだ知られていない優れた作品を紹介することを活動の柱としている。4人のメンバーは年に1度、入念なリハーサルを通して音楽を磨き上げ、コンサートホールATMでの演奏会に臨む。さらに福祉施設等へのアウトリーチや子どもたちへの指導など、地域に根差した交流を通して様々な人々に音楽の楽しさを伝える活動を行う。

Quartet AT Mito



川崎洋介 [ヴァイオリン] Yosuke Kawasaki, Violin

6歳から父・川崎雅夫に手ほどきを受けヴァイオリンを始める。10歳でジュリアード音楽院予科に入学を認められ、D.ティレイ、H.カン、F.ガリミア、J.スミルノフに師事、1998年にジュリアード音楽院卒業。アラバマ州モンゴメリー交響楽団、大阪センチュリー交響楽団のコンサートマスターを歴任し、水戸室内管弦楽団、サイトウ・キネン・オーケストラのメンバーとしても活躍。小澤征爾、ピンカス・ズッカーマン、ヨーヨー・マ等との共演し、カーネギーホール、サントリーホール、ロイヤル・コンサートヘボウなど世界有数のホールに出演している。「トリオ・インク」のメンバー、アフィニス夏の音楽祭の音楽監督、ブルガリアの室内楽音楽祭「オフ・ザ・ビートウン・パス」のアーティスト・アドヴァイザーなど室内楽での活動も目覚ましい。現在カナダのオタワ・ナショナル・アーツ・センター管弦楽団のコンサートマスター、及びNHK交響楽団のゲスト・コンサートマスターを務める。

西野ゆか [ヴァイオリン] Yuka Nishino, Violin

桐朋学園大学音楽学部を経て、同大学研究科修了。大学在学中にカルテット・エクセルシオを結成する。第2回大阪国際室内楽コンクール弦楽四重奏部門第2位、第5回パオロ・ボルチアーニ国際 弦楽四重奏コンクール(イタリア)において最高位、併せてサルバトーレ・シャリーノ特別賞など受賞。また第19回新日鐵音楽賞『フレッシュアーティスト賞』、第16回ホテルオークラ音楽賞を弦楽四重奏団として初めて受賞する。2010年10月より16年の6月までの6年間サントリーホール『室内楽アカデミー』で、コーチング・ファカルティを勤める。2017年4月より浦安音楽ホールのレジデンシャル・アーティスト、2023年5月には秋川キララホールのアンバサダーに就任。カルテット・エクセルシオ第1ヴァイオリン奏者。

柳瀬省太 [ヴィオラ] Shota Yanase, Viola

東京藝術大学音楽学部卒業後、桐朋学園ソリスト・ディプロマコースに学ぶ。第52回ジュネーヴ国際音楽コンクールディプロマ賞。第1回淡路島じばかホールヴィオラコンクール第1位。第1回松方ホール音楽賞、大阪文化祭賞受賞。2002年、文化庁芸術家在外派遣研修生としてイタリア・パドヴァに留学。マリオ・フルネオ主宰のオーケストラ・ダルキ・イタリアーナで活動。04年ドイツに渡り、シュトゥットガルト州立歌劇場管弦楽団に入団。09年帰国、神奈川フィルハーモニー管弦楽団首席ヴィオラ奏者を経て、2014年より読売日本交響楽団ソロ・ヴィオラ奏者。サイトウ・キネン・オーケストラのメンバー。松本、宮崎、北九州など音楽祭の参加、ベートーヴェンの弦楽四重奏曲全曲演奏、室内楽シリーズ、ストリング・カルテットARCOのメンバーを務めるなど、室内楽奏者として活躍している。

辻本玲 [チェロ] Rei Tsujimoto, Violoncello

東京藝術大学音楽学部器楽科を首席で卒業。その後シベリウス・アカデミー、ベルン芸術大学に留学。第72回日本音楽コンクール第2位(「聴衆賞」受賞)。2009年ガスパー・カサド国際チェロ・コンクール第3位入賞(日本人最高位)。13年齋藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。2019年CD『オペリヴィジョン』をリリース(「レコード芸術」誌特選盤)。サイトウ・キネン・オーケストラ、東京・春・音楽祭に参加するほか、チェロ四重奏団「カルテット・エクスプローチェ」など室内楽でも活動。NHK交響楽団首席チェロ奏者を務める。使用楽器はNPO法人イエロー・エンジェルより1730年製作のアントニオ・ストラディヴァリウスを特別に貸与されている。

●公式サイト <https://www.rei-tsujimoto.com/>

チケットの取り扱い・お問い合わせ

- 水戸芸術館(営業時間9:30~18:00、月曜休館)
 - ◎エントランスホール内チケットカウンター
 - ◎チケット予約センター Tel.029-231-8000
 - ◎ウェブ予約 <https://www.arttowermito.or.jp/ticket/>
- e+ (イープラス) <http://eplus.jp> (PC・携帯)
- かわまた楽器店 Tel.029-226-0351
- ヤマハミュージッククリエティング水戸店 Tel.029-244-6661 (店頭販売のみ)

◆U-25チケットについて(枚数限定)

◎25歳以下の方が対象のお得なチケットです(未就学児入場不可)。◎ご購入いただきましたご本人様のみご利用いただけます。◎当日ご入場の際には、年齢を証明するものが必要となります。

- ◎公演の内容や出演者は、変更になる場合があります。
- ◎車椅子のお客様、盲導犬、介助犬同伴のお客様は、お座席へのスムーズなご案内のため、予約時にお知らせください。
- ◎未就学児のご入場はご遠慮ください。
- ◎公演中止の場合を除き、一度購入されたチケットの払い戻し、交換等はお受けできませんのでご了承ください。



●水戸芸術館への交通のご案内
JR常磐線水戸駅北口より、バスターミナル4~7番のりばから泉町1丁目下車、徒歩2分。